
ただの後輩だった君
—NTRpart—


み、三崎…
落ち着けって
か 覚悟してくださいね…
センパイっ♥
ハッ ハッ
ハッ ハッ
ハッ ハッ
ミーン
ミーン
ミーン
ミーン
ミーン
ズキッ
だめぇ…
ガタ


このあとみんなで遊び行くんだけど綾乃も一緒にどう？
久世先輩来ないよー
んー
どうしよっかなー
チラッ
ビクッ
あっ
センパーイ！
わたしぃ…
部活終わりに
遊び行こうって
誘われちゃった
んですよぉ
なんかぁ…男の子も
結構くるみたいでぇ…
どーしたらいいと
思います？
ど どうって…
なんでそんなこと
俺に聞くんだよ
なんでって…
そりゃあ…


おーい 板野
ちょっと部室から
記録ノート持って
きてくれ
あっ あぁ
わかったー
じ じゃあ
またな三崎
ダッ
あっ…
先輩まだ
話が…っ
もー…っ


ギィ…
三崎!?
びっくりしたぁ…
ど どうしたんだ?
どうしたじゃ
ないですよ
さっきの答え…
まだ聞いて
ないから…
さっきのって…
部活終わりで
遊びにってやつか
そんなの三崎の
好きにすればいい
だけじゃないか…
…ッ
ワキ
ワキ
あんまり良い
噂を聞かない
先輩とかも
くるみたい
なんですけど…
それでも
行っても
いいって
ことですか?
ギュッ
三崎が行き
たいなら…
そもそも
なんで俺に
そんなこと
聞くんだよ
てやっ
ビクッ
コチョ
コチョ


なんでって…
それ本気で
言ってるん
ですか？
ドンッ
うわっ
ホントに
なんでか
分かんない
ですか？
ハァ…
それなら…
み…みさ…
はぁはぁ
はぁはぁ
わからせて
あげますよ！


バッ
み 三崎っ！
見えてるからっ
見せてんスよぉ!!
グイッ
ブルン
ブルン
まったくこのセンパイは
わたしがこんなにアピってるのに
ほんといったいなんなんだ…っ
ぐるぐるぐるぐるぐる
ホントになんにもわかんないなら
鈍感にもほどがあるでしょうよっ
お おい…っ
ボロン


見かけたら積極的に話しかけに行ってるし隙を見てボディタッチなんかもして…
この…か 髪だって…
センパイが長い方が好きって言ってるの聞いたからわざわざ伸ばしたんですよっ
それを…それをぉ…っ
三崎っ…やめろって…
やめまふぇんよぉっ
ぱくっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ


み 三崎が…
俺のチンポを…
何がなんだか
わかんないけど…
とにかく
気持ちいい…っ


三崎…だめだ…
やめ…っ
それ以上はもう
出ちゃうから…っ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ


ゴクン
ゴクン
ハァッ
へへ…
のんひゃいまひた…♥
ハーイ♥
ハーイ♥
ドロ…
ハーイ♥
ハーイ♥
ハーイ♥
ハーイ♥
ヌギ
三崎…


ふ…ふふふ…
シちゃいますね
センパイ♥
う…っ！
センパイ…
そんなに…
私とはシたく
ないんですか…
違う！
シたい！
けど…その前に
ちゃんと言って
おきたいんだ…
好きだ！
三崎
陸上には
ひたむきな…
いつも絡んでくる
だけの後輩だと
思ってたけど
そ それは流石に
ダメだろ三崎っ
んぐっ

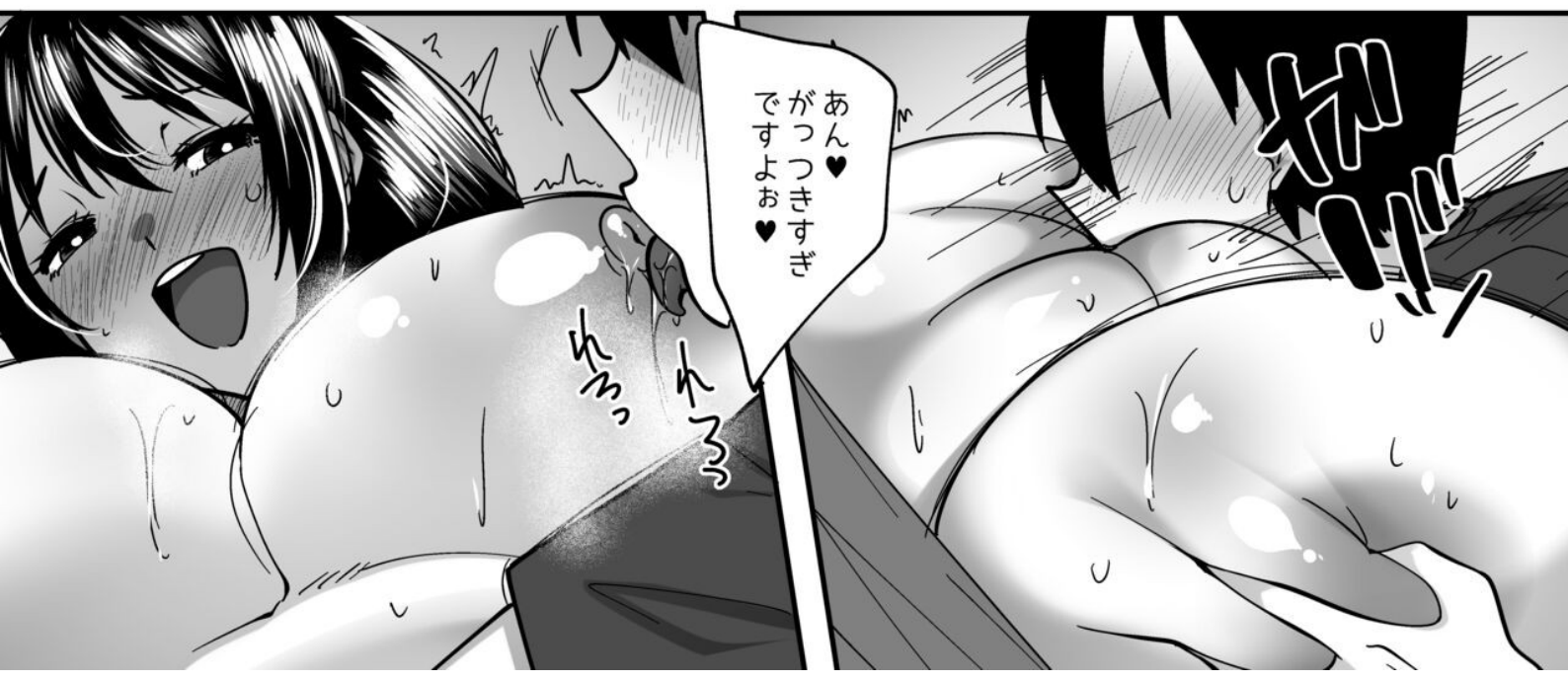

そういうのは後で聞きます♥
あと三崎じゃなくて
名前で呼んでください♥
み…あ 綾乃…
綾乃とシたい
はーい♥


それじゃあ…
改めて…
センパイ♥
ぱっ♡
ぐぐ
ぐぐ
ぐぐ


ぜ 全部入ったぞ
はい♥
センパイ…
動いていいですよ♥


綾乃の中…
にゅるにゅるぐねぐねしてて気持ちいいっ
じ 実況なんかいらないですよぉ…♥


おっぱい気になりますか？
ふふ センパイなら 好きにしていいですよ♥
ブルン
ブルン
パン
パン
パン


あん♥ がっつきすぎですよぉ♥
れろっ
れろっ
パン


綾乃のおっぱい…
しっとり柔らか
すぎっ…やっぱっ


あっ…ごめっ
抜けて…
ハっ…ン


あっあっあっ
おっおっ
パンパンパン
やばっ…綾乃…俺っ…もう…っ
わたしも…♥せんぱぁい…♥
最後は…ぎゅっとして♥


綾乃…おっ
せん…ぱぁい♡


あっ
あんっ
あぁっ
すきだっ
ズッ
ズッ
やめもっ
しゃぶって
ずぶっ
ずぶっ
ずぶっ
ずぶっ
せんぱぁーいっ
あぁ
綾乃…俺…
もうイきそうだっ…
はい…♥
イッてください
せんぱぁい♥


あぁ！
ぐじゅぐじゅ
ビクン
ズン
ビクン
ビクン
ビクン
ヌチャッ
ドピュルルル


いァ♥
いァ♥
いァ♥
いァ♥
いァ♥
いァ♥
すきぃ♥
ガク
ガク
ガク


あっ
そういえば
このあと誘われ
てるんでした…
どうしましょう？
ズイッ
えっ！
聞くのかよ…
そりゃ…いっ
行かないで
くれよ
ズイッ
はーい♥
ガバッ
ガシッ
おわっ
じゃあその代わり
話の途中だった
センパイが私を
好きになった瞬間
ベスト100を
聞かせてもらい
ましょう♥
100!?


イヒン
イヒン
あっー
おはよう…
おうっ
ガバッ
ビクッ
ごございますせんぱーい♥
おおはようみさ…
…綾乃
ジー
えへへへー♥

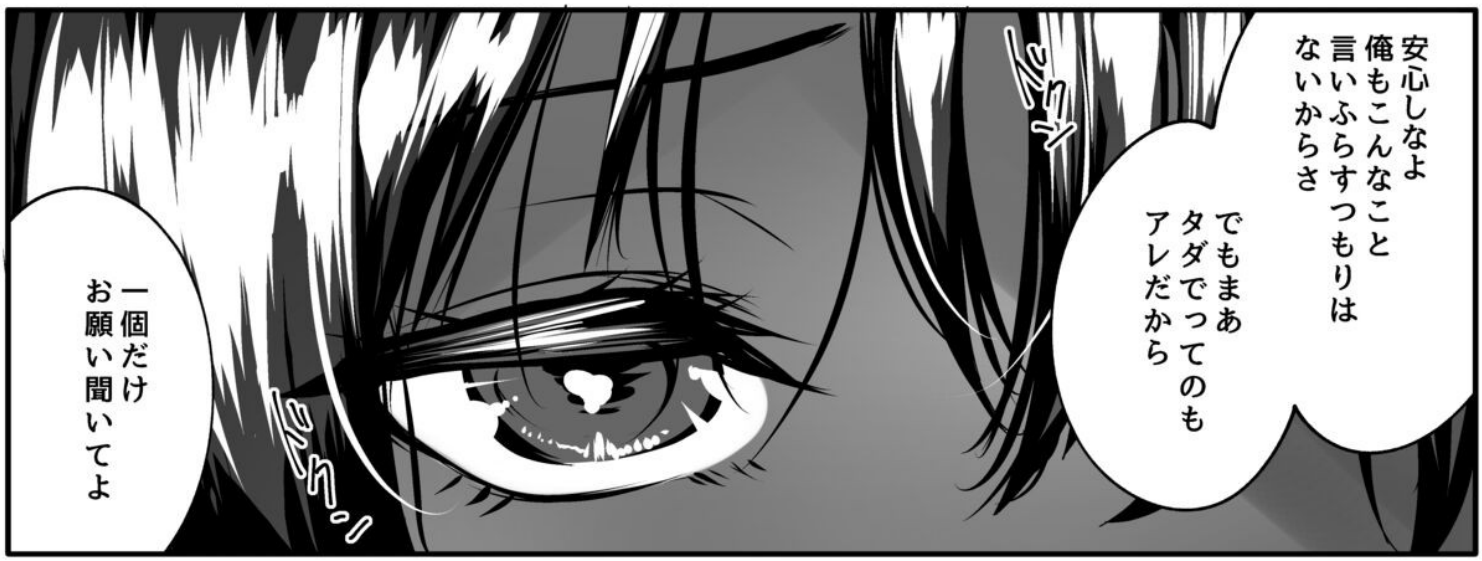

2-3
キーン
コーン
カーン
コーン
ザヤ
ザヤ
久世ー
今日部活
どうすんの？
んー？
ああ
今日はちょっと
用事あんだよね
ピコン♪
綾乃
部活行こっ
あ…うん
さ 先に
行ってて
久世
私…ちょっと…
る大事な話があ
部活に行く前に用具倉庫で
る


カチャ
おっ きたきた
待ってたよー
…久世先輩
大事な用って
なんですか
…練習があるんで
手短にお願いします


そんなツンケン
すんなって
俺は親切心から
伝えてやろうって
思ったんだぜ？


学校でこんなこと
しちゃダメだってな
なっ…ぁ…!?


これ相手
板野だろ？
あっ
あっ
あぁっ
こんなこと
してたら
そらカラオケ
なんて来ない
よなぁ
人が来ない場所と
時間帯とか教えて
やろうか？
ドクン
ドクン
ヤるなら
もっと場所
選ばなきゃ
ビクッ
フッ


安心しなよ
俺もこんなこと
言いふらすつもりは
ないからさ
でもまあ
タダでってのも
アレだから
一個だけ
お願い聞いてよ
ドクン


あの…
ここじゃあ…
ごちゃごちゃ
言うなよ
三崎も受け
入れただろ？
一日だけ俺の
好きにさせて
くれるってさあ


てか板野と
ここでこれ
以上のこと
してんだから
今更だろ
ほら
いいから早く
しゃぶれよ
うっ…
ビクン
昨日見た
センパイのと
ぜんぜん違う…
ひわっ
気持ち悪い…
でも
今だけ我慢
すれば…
フー
フー
とろる


んっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ん…
ちゅっ
ちゅっ
ハァハァ
ハァハァ
ちゅっ
いや
かったりいって
ドズッ!?
ぐぼぉ
ゴリッ


（センパイのとカタチも…
大きさも全然違って…
気持ち悪いいい…っ）
へへ 三崎のこと前からいいなと思ってたんだよ
昨日もお前狙いだったのに来なくて残念だったんだけど
そのお陰で今こうなってんだから結果オーライってやつだな
（早く終わって…はやく…っ）


あ～
出る…出る…
おお～
ビクーン
ビュッビュー
ビュルッ


ぬぷぁ
はぁ…
はぁ…
はぁ…
臭いも味もセンパイのよりずっと濃い…
ゴクン
ふぅ…
このままここで続きヤってもいいんだけど
誰か来たら三崎も困るっしょ？
場所変えようや


いやー
今日三崎ん家の
親がいなくて
丁度よかったわ
女の部屋に
上がり込んで
ヤるって
テンション
上がんだよね
割りと片付い
てんじゃん
ポイント高いよ笑
…久世先輩に
そんなこと
言われても
全然嬉しく
ないです


そんじゃ
さっさと
始めようぜ
あの…せめて
シャワーを
浴びてから
時間がもったい
ねえからいいって
それにそっちの
ほうが興奮する
しな
一日だけ…
一日だけ
我慢すれば
終わるから…
センパイの
ためにも…

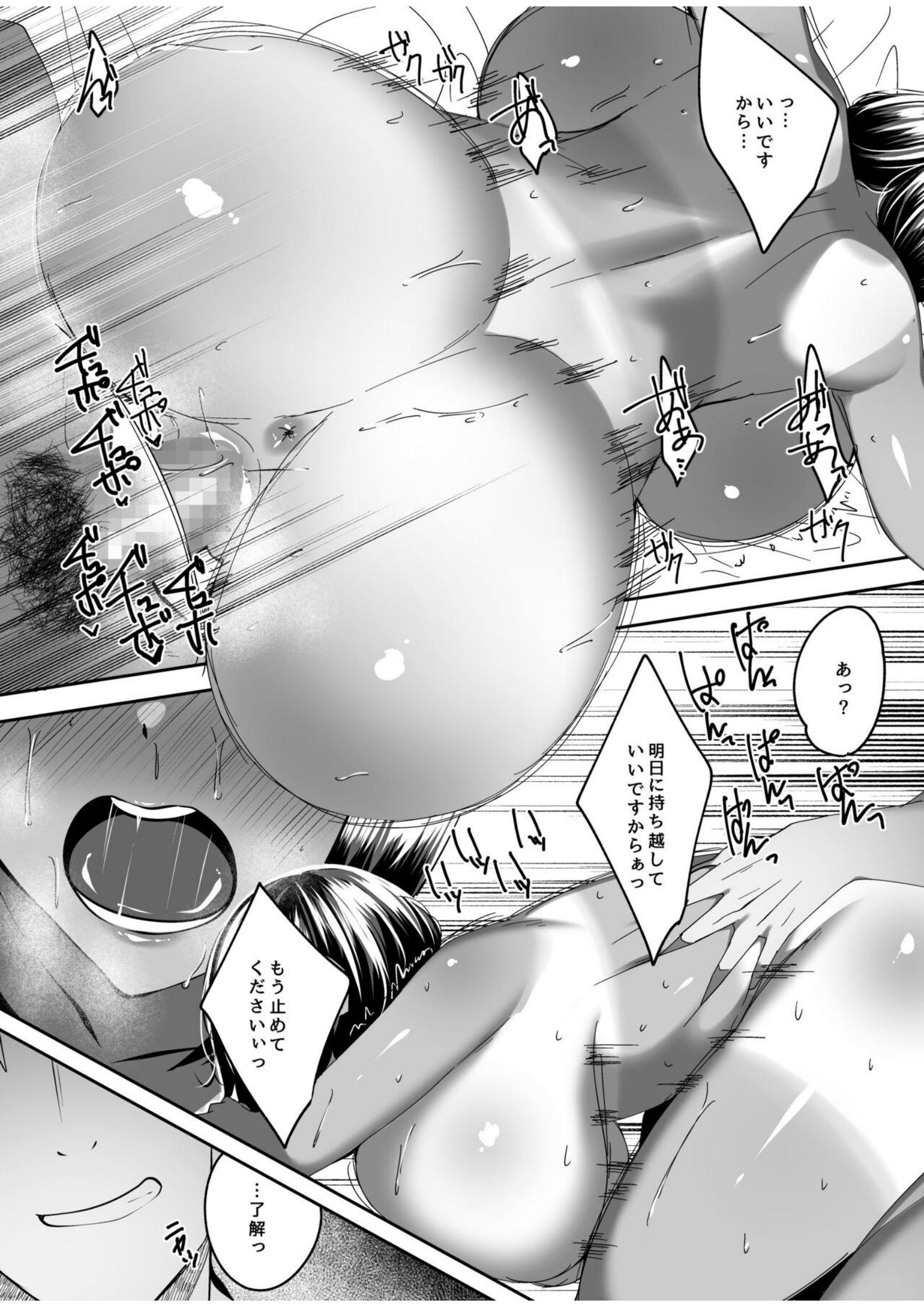

カァー
カァー
板野ー
ちょっと
いいかー？
どうしたの？
綾乃…
今日部活
休みなのか…
朝は元気そうに
してたのに
なんかあった
のかな…


はは っ
三崎もすっかり俺の
チ○ポ気に入ってん
じゃん
パン
パン
パン
パン
ギュボッ
ギュボッ
ギュボッ
ギュブッ
あおんっ
そんあこと…
ないです…うっ
強がんなくて
いいって


一回ヤッたらみんな嵌るって評判なんだぜ
てかもう何回イッてんだよ笑


やばっ…
これ以上は…
ほんとに…
ダメ…
壊され
ちゃう…っ
そんなこと
言われても
俺には一日
しかないん
だからさあ
満足もして
ないのに
止めるの勿体
ないじゃん
もう止めて
くださいぃ…
お願い…
しますっ
これ以上は…
ホント…
もうむりぃ…っ
まあ残りの時間を
明日以降に持ち
越してもいいって
言うなら話は別
だけどな
そん…
な…あっ


今日だけって
思って耐えて
たのに…
はぁ
はぁっ
はぁっ
はぁっ
ほらほら
どうすんの？
でもほんとに
これ以上は…っ


っ…
いいです
から…
あっ？
明日に持ち越して
いいですからぁっ
もう止めて
くださいいっ
…了解っ


じゃあ今日はコレが最後な
そんなっ！約束がちがっ…うぅんっ
こんな中途半端なとこで止められるわけねえだろっ


やだ…あっ
またイく…うっ


じゅぶっ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっそうだ
気がついてるか
わかんねえけど
ゴム無く
なったんで
今生でヤッて
るから
ハーッ
ハーッ
ハーッ
ハーッ
ハーッ
ハーッ
ビキ
ビキ
ビキ


あー精子上がってきたイクぞ三崎
ぐく
ぐく
やだ…ぬいて…ください…っ
ムク
ムク
ムク
ぬおッ
ニュッ
ニュッ
ニュ


あ
あああ
ビク
ビクッ
ビクビク
ビュー


はぁーっ
はぁーっ
はぁーっ
はぁーっ
ガク
ガク
ガク
ビカ
どろっ
あっ
ズル
ズボ
三崎と俺の相性
めっちゃ良い
感じだったな
てか良すぎて
収まんねえわ
ゴメン
ラストっ
つったけど
もう一回だけ
あっ
ギシ
ギシ
ギシ


綾乃…
結局来な
かったな…
既読もつかないし
ホントにどうした
んだろ
おつかれー
おつかれー
ピコン
カシャ
ぴく
はぁ…
はぁ…
はぁ…
ぐたっ…
ぴく
あっ…
ぴく
ぴく
ぴく

あとがき

こんにちは、すかいれーだーです。
この度はこの本を手に取っていただき
ありがとうございます。

とんでもなく暑い日が続いてますが
いかがお過ごしでしょうか。
僕は引き篭もりなので一日中冷房稼働させて
電気代にビビって過ごしてます。

今回はページ数がいつもの倍になって
しまったこともあり時間に余裕が全く
ありませんでした。
あと5時間で入稿締め切りです。
一応、今回の内容までが前篇と中編なので
後編が冬までに描けたらいいなあと思ってます。

最後に、更新は不定期ですが褐色同好会とい名の
Fantiaをやっていますのでよかったら見に来て
みてください。

奥付

◇サークル名◇
ベルエンネーア

◇発行者◇
すかいれーだー

◇連絡先◇
Email：skylader72@gmail.com
2023.8.13初版◇

◇印刷◇
ねこのしっぽ様

Twitter

Fantia

本書の18歳未満の方による閲覧、購買を禁止します。
また、本書の無断転載、複製、アップロードを禁止します。




ただの後輩だった君
―いちゃラブPart―

